柏崎刈羽原子力発電所における取組み 【地域共生活動】地域イベントへの参加

- ▶ 昨年度は、56件の地域イベントに発電所所員が延べ642名参加
- ▶ 今年度も様々な機会を通じて地域の皆さまと接し、発電所に関するご意見やお声を傾聴していく

<活動内容>

「荒浜町内海岸道路」における除砂作業

日時:2022年4月3日(日)

場所:柏崎市荒浜町内海岸道路

概要:荒浜町内海岸道路の車道およびフェンス際に堆積した砂の撤去作業に参加

(当日は約250名の地域の方とともに、稲垣所長および約20名の所員が参加)

<除砂作業の様子>



(写真右が稲垣所長)



柏崎刈羽原子力発電所における取組み 【改革の進捗状況】本社機能の一部移転

- ▶ 2022年5月1日から本社原子力部門の一部機能が移転
- ▶ この移転により、累計で64名の社員が柏崎刈羽原子力発電所と柏崎市内(UKビル)で勤務

<本社原子力部門>

原子力:立地本部付

主に原子力・立地本部長の直接的支援や、 各機能分野でライン組織の支援を行う組織

原子力安全·統括部

主に原子力安全にかかるリスク検討、 原子力部門の企画、渉外業務を行う組織

原子力運営管理部

主に発電所運営にかかる業務を行う組織

原子力設備管理部

主に発電所設備の設計・ 新技術導入検討を行う組織

原子力人財育成センター

主に原子力部門の教育訓練の 計画や内容の検討を行う組織

原子力資材調達センター

主に原子力部門における調達を行う組織

廃止措置室

主に福島第二原子力発電所の 廃止措置業務を行う組織

> 移転対象外組織 (青森事業本部など)

一部 機能移転

発電所(現場)サポート

- ·品質·安全
- 設備診断
- •工程管理
- ・人財育成 などを担当

50名(46名)

原子力·立地本部長 サポート

14名(2名)

64名(48名)

()内は2022年5月1日に新たに配置する人数

約770名